

2018年12月16日 週報巻頭言

### わたしのクリスマス

わたしのクリスマスの記憶は小学生3年生ころでしょうか。母から「プレゼントはなにがいいか」ときかれて、「グローブがほしい」と言った記憶が残っています。やわらかい球ですから、グローブの必要がないのですが……。

このように親もクリスマスは「プレゼントの日」と思っていたようです。本当のクリスマスは我が家にいつきたのでしょうか？

母が教会へ行き始めたのは父がやっていた佐世保の造船所が倒産してからでした。娘のころピアノを習っていた修道女のことを思い出したようです。近くの教会へ行き始めました。我が家での最初のクリスチャン誕生です。

子供たちは教会学校へ行き始めました。しかし、長く続きませんでした。第2号のクリスチャン誕生まで長い期間が過ぎました。

わたしが教会へ行き始めたのは高校生のときです。現在の平尾バプテスト教会です。カルペッパー宣教師夫妻、渡辺暢雄牧師夫妻の導きでキリスト者へと導かれ、特別伝道集会において決心したのでした。ふり返るとすべてのことが不思議な「聖霊の導き」です。

(山下誠也)